



MELON NEWS LETTER

Miyagi
Environmental
Life
Out-reach
Network



2024年7月 | 第150号 | MELON NEWS LETTER

まるごと“MELON”なくらし ～サステナブルなモノ・コト大集合～

2024年7月13日（土）、kfb 東日本放送ぐりりホール（仙台市太白区）にて「MELON フェスタ（第28回会員と市民のつどい）」を開催しました。会場内は、くらしをサステナブルにするモノやコトを集めた衣・食・住のブースを展開。ステージでは「SDGsとエシカル消費」をテーマに、尚絅学院大学の渡邊千恵子教授（MELON 理事）からサステナブルな商品の選び方のポイント等をお話いただいた後、10のブース出展団体から活動報告をしていただきました。キッズコーナーや託児ボランティアの利用もあり、子ども連れを中心に幅広い年齢層にお楽しみいただけました。来場者からは「家族で貴重な体験ができました。今後に活かしたいです。（30代）」「ステージの講話に関心がありました（40代）」などの声が寄せられました。当日の様子は、ブログでも紹介しています！

【ブログ】<https://www.melon.or.jp/wp/2024/07/16/melonfesta2024/>



INDEX

P1

- まるごと“MELON”なくらし
～サステナブルなモノ・コト大集合～

P2

- みんなのグリーンカーテン
～小学校×商業施設×NPO連携～
- 災害食と電気の話
～仙台市榴ヶ岡市民センター～

P3

- みんなの活動アルバム

P4

- お知らせ／参加者の声

みんなのグリーンカーテン

～小学校×商業施設×NPO連携～

MELON では 2023 年度より、NPO 法人まちづくりスポット 仙台（ランチ仙台）からグリーンカーテンに関する相談を受け、長命ヶ丘小学校 5 年生とのコーディネートを行い、グリーンカーテンの育成を通じた環境学習支援を行っています。

2024 年 6 月 19 日（水）、シンプル&スローライフの会の協力のもと、仙台市泉区のランチ仙台南側壁面に置いたプランターに麻縄を張りました。少々狭いですが、子どもが通ることのできるトンネルになります。

翌日、長命ヶ丘小学校 5 年生がランチ仙台にやって来て、苗植えを行いました。伊達武将隊からもらったアサガオとゴーヤの種を苗に育てました。加えて、ヘチマ博士によるヘチマの苗、地域の方にももらった「ルコウソウ」も植えました。ランチ仙台の壁面のほかにも、テナントの美容室シローの店、そばやの孫三、向かい側の清月記でもグリーンカーテンを育てたいとのことで、苗を植えに行きました。引き続き、グリーンカーテンの取り組みを支援していきます。



災害食と電気の話

～仙台市榴ヶ岡市民センター～

MELON と仙台市榴ヶ岡市民センターが共催で行う連続講座「私にもできる SDGs」は、今年で 3 年目を迎えました。2024 年 7 月 5 日（金）は「災害食と電気」をテーマに 1 回目の講座が行われました。

はじめは、MELON スタッフによる「電気のそなえ～電気を知って電気をつくる」の話です。使いたい電化製品の電力を知ること、災害時に使いたい電気の優先順位を決めることの重要性、そして、蓄電池、ベランダ発電などの紹介を行いました。小型ソーラーパネルに太陽光を当て USB 扇風機を動かすと、受講者の皆さんは「どこで買えるんですか」と興味津々でした。

次に、ママさん防災士・MELON 理事の佐藤美嶺さんから「防災と災害食」の話です。東日本大震災や能登半島地震の教訓、災害への備え、非常食と災害食の違いなどのお話の後、美嶺さん考案の災害食の試食をしました。災害時を想定しながら、アルファ米の五目ごはんにちょっとしたアレンジを加えたものです。皆さん「おいしい、おいしい」と満足していました。

みんなの活動アルバム

MELON で開催したイベントなどの様子をレポート。

みなさんもぜひ参加してみてくださいね。



4月21日

マイナビ仙台レディース
サステナブルデーへブース出展

MELON

たくさんの来場者に、小さな電気をつくってつかう体験をしていただきました。マイビィも発電が成功すると一回転するぬいぐるみの体験に参加してくれました！



4月27日

みどりの月間
令和六年度 新緑祭へブース出展

MELONみやぎ里山応援団

MELON みやぎ里山応援団は、みやぎ生活協同組合と共同でブース出展をしました。また、新緑祭の中で、みやぎ里山応援団が緑化功労者の表彰を受けました。



5月28日

気候変動ってなあに？
仙台市立芦口小学校

みやぎのSDGs環境学習支援

「気候変動ってなあに？ヤバいの？」をテーマに、宮城県地球温暖化防止活動推進員の佐藤俊彦さんと佐藤郁子さんが、芦口小5年生の皆さんに授業を行いました。



5月29日

遊びながら身近な対策を学ぼう
仙台市幸町児童館

みやぎのSDGs環境学習支援

仙台市幸町市民センターからの依頼で、幸町児童館の子どもたちを対象に「身近なSDGsアクション」の講話を行いました。後半はSDGsかるたで楽しみました。



6月9日

世界環境デー
身近な水環境の全国一斉調査

MELON水部会

宮城県内の健全な水環境の保全のため、水質調査・水辺観察を行いました！ニッカ橋や千代大橋など5地点で水を採取し、検査キットを用いて測定しました。



7月27日

ストップ温暖化センターみやぎ
うちエコ診断
各家庭に合った省エネ対策をご提案

ストップ温暖化センターみやぎ

多賀城市のイベント「たがじょう環境研究所」で、南極の講話、手回し発電や太陽光発電などの小さな電気の体験ワークショップとうちエコ診断会を実施しました。

その他の活動報告は…
MELON ウェブサイトで公開中
<https://www.melon.or.jp/wp/melonblog/>



持続可能な社会の創り手を育てる
みやぎのSDGs環境学習支援
<https://www.melon.or.jp/study/>



お知らせ

落語で知る環境問題



2015年から連載をスタートした「かんきょう見聞記」が第30回を迎え、冊子としてまとめられました！冊子化を記念し、講話を開催します。皆さんも落語を通して環境問題について考えてみませんか？

日程：2024年9月14日(土)

場所：花座（仙台市青葉区一番町）

参加者の声

7/13(土)MELON フェスタ（第28回会員と市民のつどい）で MELON に寄せられた声をご紹介します！

- ・色んな取り組みをされていて、勉強になりました。
- ・楽しく学ぶことが出来て良かったです。
- ・身近な生活に役立つエシカル商品などを知れて良かった。
- ・ステージプログラムの講話のテーマに関心がありました。
- ・うちエコ診断が、できて良かった。
- ・他の出店団体の皆さんとも、合間を見て交流することができ、とても楽しい一日を過ごすことができました。

ストップ温暖化センターみやぎとは

宮城県地球温暖化防止活動推進センターの通称「ストップ温暖化センターみやぎ」。MELON は、2000年に宮城県知事より指定され、以降、同センターを運営しています。同様の機関は全国にあり、1998年に制定された「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、地球温暖化防止活動の拠点として、各都道府県知事や政令指定都市等の市長が指定しています。



※全国60箇所（2024年7月現在）

MELON 情報紙のバックナンバーをウェブサイトにて公開しております

<https://www.melon.or.jp/wp/magazine/>



MELON への寄付・入会のお願い

MELON の活動は、会員の皆様からの会費や寄付により支えられ、みやぎ生活協同組合、宮城県農業協同組合中央会、宮城県漁業協同組合、宮城県森林組合連合会の協力により運営されています。MELON の活動にご賛同いただける方からのご支援をお願い申し上げます。

【目的及び事業（定款より）】この法人は、地域の自然環境及び水環境、地球環境並びに暮らしに関する調査、研究を実践し、広く県民に対して地域と地球環境に関する学習及び活動の場の提供を行い、もって地球環境の保全に寄与することを目的とする。

MELON 会員 442名（法人53、任意団体7、個人382）
※2024年6月30日現在

寄付・会費のお支払いの際には オンライン決済をご利用ください



※Syncable というファンドレイジングサービスサイトにつながります。

※寄付のみ Amazon Pay もご利用いただけます。

※5年会員の方は、ご利用いただけません。

発行元

公益財団法人みやぎ・環境と暮らし・ネットワーク（MELON）

仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台5階

TEL：022-276-5118 FAX：022-219-5713

E-mail：melon@miyagi.jpn.org

ウェブサイト：<https://www.melon.or.jp/>

Instagram



Facebook



メルマガ
"MELONnews"

